
信じない。(200文字小説)

悪者はいない

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

信じない。(200文字小説)

【コード】

N3194L

【作者名】

悪者はいない

【あらすじ】

貴女の声は、ID No.1には伝わらない… No.1に出会う事も出来ない…
隣にいる私の思いも、貴女には…

(前書き)

注意

私的に切ないです。

切ないのが苦手な方は、お帰り下さいませ。

後、『意味がわからない』等の苦情は受け付けませんので、そう思った方は静かにお帰り下さる事をお願い致します。

では、大丈夫な方はどうぞお進み下さい。

兄さん 兄さん 待って

(吏綺、ごめんね)

兄さん 嫌だよ

(誰だ… 怖い… 来るな)

『兄さん、そんな顔 しないで…』

部屋に入ると、吏綺は机に俯せたまま眠っている。

“ I D N O . 1 ” の夢だろうか… そう思うと、動かない心臓がズキンと痛む。

「 吏綺さん… 」

酷く軽いその体を抱きしめる。

そして、俺は悪夢から貴女を起こす。貴女への届かない思いを添え

て・・・

「（厄真を　1より厄真を…）吏綺さん、」

俺は　夢が夢で終わる事を信じたくはない

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3194/>

信じない。(200文字小説)

2011年10月6日15時39分発行